

山形県スポーツ少年団

# 大空に翔る

昭和61年3月15日発行

No. 2

発行

(財)山形県体育協会

山形県スポーツ少年団

山形市松波2-8-1

☎(0236)30-2891

印刷 緋大風印刷



情熱をぶつつける



# 自主性と創造性を育む

## 無限の可能性を秘めた少年期



山形県スポーツ少年団

本部員 安部 新一

本県のスポーツ少年団は、指導者及び関係機関団体の方々のご協力により、年々めざましい発展をとげ、団員対象人口比の加入率において全国第三位と他に誇り得る存在となりました。

このことは、スポーツ少年団が青少年教育活動の一翼を担う活動として、その趣旨が関係者に広く理解され、高い評価を受けた結果であると思えます。

一方、組織が拡大し、活動が活発になるにつれて少年団をとりまくさまざまな問題が表面化し、団活動のあり方等

について関係者の間で議論が交されておりますが、その結果、共通の理解が深められることは、今後の団活動を更に発展させる上で極めて大切なことです。

少年たちの身体と心の健康を高め、生涯にわたる幸福の基礎を築くことは万人の願いであり、また、社会全体の責任でもあります。議論のための議論に終始することなく、常に前向きな姿勢を堅持することが大切です。

スポーツ少年団は、その名の示すとおり、スポーツ活動をその活動の中心としていま

ですが、それはスポーツそれ自体が一つの文化であり、教育的な価値と多くの副次的な効果、すなわち少年たちのもっている価値ある可能性を開発するという人間形成の上で極めて大切な要素を内在しているからです。

未来を背負う少年たちが、のびのびとスポーツ活動に専念できる環境をつくるために、関係機関団体が互いに密接な連携を保ちながら、年々複雑多様化する少年たちの生活の中で派生する諸課題をとらえ、真剣に対処していく必要があります。

### 指導にあたって

スポーツ少年団を構成する団員の年齢が心身共に発育途上であり、また、六十七年に本県で開催される「べにばな団体」において活躍が期待される少年たちを直接指導される指導者の方々に寄せられる

期待は極めて大きなものがあります。それだけに、それぞれ特徴ある団活動を展開しながらも、その本筋においてスポーツ少年団本来の理念がしっかりと貫かれていなければならない必要があります。

### スポーツの好きな少年の育成を

スポーツに対する少年たちの意識は多種多様です。一部のエリート中心の団活動を進めることにより、差別感、劣等感、さ折感といった過度の心理的ストレスを与え、ス

ポーツから遠ざけてしまうことのないように、すべての団員にスポーツの喜びを体験させ、生涯にわたってスポーツを實踐していく基礎を築くことが大切です。

### 発育発達段階に応じた指導を

少年たちは大人を小さくしたものではありません。科学的な理論に基づく指導方法について研修を深め、小学校低学年には、あらゆる動作に対応できる動きづくりを、高学

年にスタミナづくりと、高校期には更に力強い動きに対応できる筋力づくりを中心に性、年齢、発育発達の状況、興味、関心等を考慮し、トレーニングの質と量を決め、活動プログラムの作成する必要があります。



▲熱が入ってきたハンドボール少年団

### 一貫性のある指導を

成長段階に即した指導のポイントがあり、各段階における運動の不足は後で取り返すことがなかなか困難です。成長の過程で勝利の喜びを体験させることはもちろん大切なことですが、先を急ぐあまり、スポーツそのものについていけなくなるドロップアウトや、身も心も燃えつきってしまうバーンアウトの少年たちをつくることは、極力避けなければなりません。指導の重点を的確に把握しながら一貫した指導体制、指導理論の下で、

## スポ少と学校体育の連携を



寒河江市立西根小学校  
校長 岡田 與之助

本県のスポーツ少年団は、加入率が全国第三位と聞き、驚きと関係者のご努力に敬意を表していますが、次は、質的な高まりを期待し、べにばな団体に結びつけるならば、ここ二、三年が勝負ということになります。

そこで、少年たちが生涯にわたってスポーツを楽しむ基礎をつくるためには、スポ少の指導と学校体育とが補強し合い、一貫性のある指導が必要となつてきます。

そのために第一は、小学校中学年までは、良い動きづくりや身のこなしなど、多様な運動ができるよう時間と場所を保障してやることが重要です。

これを実践するには様々な困難もあるでしょうが、一にかかって学校経営者の姿勢であり、情熱をもつ指導者を確保し育てることは当然のことです。

その段階でまかされた指導者が長期的視野にたつて育成す

ることが大切です。

## 自主性・創造性を育む指導を

少年期にはさまざまな可能性をもっています。過度の押しつけや指示を与えることは、ともすると少年たちの自主性や創造性の芽を摘み、自分で物を考え行動することができない、独創性のない人間を生

む結果になりかねません。団活動を進める上で、団員と指導者の心のふれあいを深めながら、ゆとりをもって自主性と創造性を育む指導を展開する姿勢が大切です。



▲まず実行してみることが大切です

## 国際性豊かな少年の育成を

本県のスポーツ少年団は、

昭和四十九年から団活動の活性化と将来におけるリーダーの養成・研修をねらいとして西ドイツ各州のスポーツツェンターと同期間、同人数のパートナー方式で派遣と受入れの相互交換を行っておりま

われております。国際社会を迎えるにあたり、世界の中の日本を正しく理解するとともに他国の文化を尊重し、視野を広めて世界の平和と人類の平和に貢献する青少年を育成することが、今後に残された大きな課題です。

今年度ですでに十二回を数えることになり、その間、県内各地で交換交流が活発に行



## 少年団の役割を認識して

山形新聞社

記者 小林 裕明



スポーツを通して、大きくたくましい人間を育てることがスポーツ少年団の役割と思っています。友情の輪を広めるだけでなく、単に基礎体力を養うのでも物足りません。かといって、ひと握りの優秀選手を育てるものでもないはずで、人間性を高めるという目的は他の少年組織と同じで「スポーツを通して」と

いう手段は違います。体力・技術を養うと同時に、スポーツに打ち込むことでフェアな心や、自ら頑張ろうとする姿勢、耐え、くじけない精神を子供たちに植えつけてほしいものです。その結果として、べにばな国体の主役が誕生するでしょうし、健全育成にも結びつくでしょう。指導者諸氏の研さんに期待したいと思います。

## おもしろさがわかれば夢中になる

津山スポーツ少年団

指導者 花輪 敏 男



バスケットシューズを履くのもどかしく体育館に向う……こんな学生時代を過ごしてきたが、スポーツ

のもつ魅力は大きいものである。この喜びを子供に伝えたいと、団結成以来多種目のスポーツと取り組んできた。「将来にわたってス



▲国際交流も年々盛んになっています

昭和60年度山形県スポーツ少年団登録状況

(61, 2, 20現在)

総数	団数(団)			団員(人)			指 導 者						
	更新	新規	計	男	女	計	男			女			
							更新	新規	計	更新	新規	計	
727	48	775	18,992	9,745	28,737	2,754	1,040	3,794	167	118	285	4,079	
東村山支那	179	13	192	5,076	1,972	7,048	653	260	913	40	26	66	979
山形市	119	7	126	3,539	1,405	4,944	436	174	610	33	23	56	666
上山市	14	1	15	339	97	436	55	11	66	2	1	3	69
天童市	32	5	37	848	320	1,168	114	58	172	4	2	6	178
山辺町	9		9	199	96	295	25	6	31	1		1	32
中山町	5		5	151	54	205	23	11	34				34
西村山支部	53	6	59	1,416	798	2,214	220	75	295	3	7	10	305
寒河江市	19	2	21	582	297	879	95	31	126		2	2	128
河北町	16	2	18	393	242	635	62	21	83	2	3	5	88
西川町	3		3	83	55	138	11	7	18		1	1	19
朝日町	9	1	10	216	146	362	34	7	41	1			42
大江町	6	1	7	142	58	200	18	9	27		1	1	28
北村山支部	58	7	65	1,707	625	2,332	217	72	289	15	5	20	309
村山支那	15	1	16	514	134	648	88	17	105	1		1	106
東根市	15	4	19	530	233	763	53	15	68	7	3	10	78
尾花沢市	20	1	21	533	243	776	64	31	95	6	2	8	103
大石町	4	1	5	130	15	145	12	9	21	1		1	22
最上支部	62	4	66	1,723	1,177	2,900	285	114	399	16	24	40	439
新庄市	20	1	21	520	308	828	64	33	97	7	5	12	109
金山町	5		5	182	120	302	30	8	38	2	1	3	41
最上町	9	2	11	210	169	379	58	21	79		5	5	84
舟形町	4		4	212	171	383	15	19	34		2	2	36
直室川町	8		8	198	132	330	44	4	48		1	1	49
大蔵村	4		4	90	57	147	23	2	25	2	1	3	28
鮎川村	7	1	8	130	64	194	28	15	43	3	6	9	52
戸沢村	5		5	181	156	337	23	12	35	2	3	5	40
東置賜支部	78	7	85	1,984	843	2,827	379	104	483	24	8	32	515
米沢市	39	3	42	1,046	332	1,378	199	52	251	11	2	13	224
南陽市	12	2	14	222	142	364	52	17	69		4	4	73
高川町	9	1	10	366	195	561	75	29	104	3	2	5	109
西川町	18	1	19	350	174	524	93	6	99	10		10	109
西置賜支部	51	3	54	1,305	708	2,013	160	172	332	9	13	22	354
長井市	17		17	630	247	877	96	23	119	7	2	9	128
小国町	6	1	7	109	62	171	13	3	16				16
白鷹町	20		20	417	293	710	43	98	141		9	9	150
飯沼町	8	2	10	149	106	255	8	48	56	2	2	4	60
庄内支部	246	8	254	5,781	3,622	9,403	837	232	1,069	60	31	91	1,160
鶴岡市	69		69	1,683	963	2,646	247	46	293	19	11	30	323
鶴岡市	10		10	141	89	230	54	8	62	1		1	63
余目町	11		11	255	107	362	31	9	40	1		1	44
赤松町	7		7	148	63	211	24	24	48				24
朝日町	9		9	195	149	344	42	9	51	1		1	52
朝日町	7		7	165	112	277	38	11	49	6	1	7	56
朝日町	10		10	180	191	371	36	6	42	1	1	2	44
朝日町	5		5	181	181	362	41	15	56	1	1	2	58
朝日町	5		5	131	89	220	13	20	33		4	4	37
朝日町	82	2	84	1,792	1,087	2,879	230	58	288	29	6	35	323
朝日町	9	5	14	412	247	659	19	22	41		1	1	42
朝日町	9		9	171	82	253	6	11	17		3	3	21
朝日町	7	1	8	178	123	301	41	7	48	1		1	49
朝日町	6		6	149	139	288	15	10	25				25

スポーツ少年団に期待するもの



蔵王一小サッカースポーツ少年団  
リーダー 菅野 淳

「スポーツに親しむ子供」を育てたいと願いながら。誰しもスポーツのおもしろさがわかれば夢中になるもの。厳しい練習にも、白らすんで取り組むようになろう。バスケットバカ、サッカーバカ大歓迎である。

われわれ指導者としては、発達段階や技術的なことを考え、長期的なビジョンを持つ必要があるであろう。きちんとした指導理論をもつことは、正しい少年期のスポーツ活動を展開することにつながるかと確信する。

最近の少年スポーツの発展は、スポーツ少年団の活動と共に、目覚ましいものがある。その一方で、スポーツ少年団の本質、少年団とは一体何かをもう一度考え直す必要があるのではないだろうか。

ある。来たるべにばな団体、またその後の団体へ向けて選手を育てようとするならば、そこでのスポーツ少年団の役割を考えてみなければならぬであろう。つまり、一貫性のある成長段階に適するトレーニングを行うべきということである。

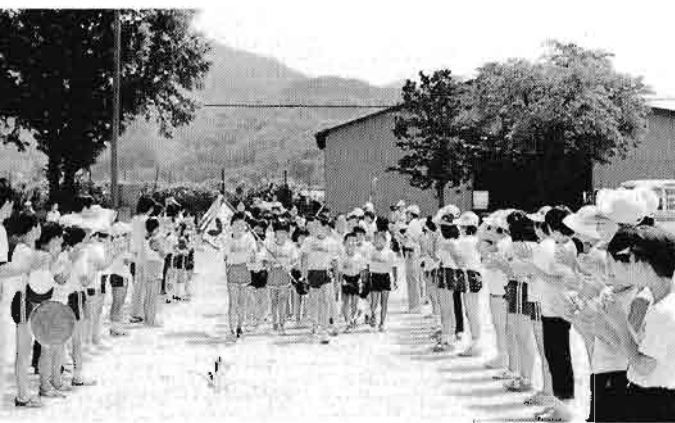
というのは、スポーツをするか否かにおいて当然であるかも知れないのだが、あまりにも「勝つこと」を意識し過ぎてしまい、スポーツ本来の姿を忘れてしまっているのではないかと思うからである。

その上で、スポーツ好きの元気な少年、そして自分で考え自分でやれる少年を育成できれば、それだけで大成功といえよう。



今年もいろいろな交流がありました。みなさんも積極的に参加しましょうね。

# 交流 友好



▲仲間の拍手に迎えられて堂々と

## 精進ぼんぼり

宮宿ミニバスケットボールスポーツ少年団

佐藤 優 子(朝日町)

私はスポーツ少年団大会に参加して、自分に欠けている点があることを知りました。それは、自分から進んでやること、最初からダメだと思わずやってみることなどです。今までの私は、人にまかせっきりで、進んでやることはほとんどありませんでした。でも、大会の合宿では全部私たちがやらなければいけない

大会に参加して本当によかったと思います。友達も、いい思い出もたくさんできました。ちよっぴりさみしくがなくなりました。

## わかばのよう

真室川スキースポーツ少年団

指導者 佐々木

明(真室川町)

第十六回東北ブロックスキースポーツ少年大会が、八月一日から四日間、秋田県田沢湖で開催されました。本大会の田沢湖開催は三回目であり、大会運営もたいへんスムーズでした。中でも「若葉会」青年グループの活躍はすばらしく、各種活動の準備から後仕末まで、積極的に行動しているのが印象的でした。

本県からは二十四名の団員

なったりしたけれど、まわりの友達のおかげで楽しく過ごせました。

これからは、学んだことを励みにしてがんばっていきま



▶スポーツ仲間はずぐ仲良くなります  
レク大会も一生懸命です。

け合い、相手を理解しながら自分を思い切り表現できるのではないかと、強く感じています。

来年度は本県が開催地にあたっていきます。東北六県の参加者が貴重な体験をし、多くの仲間と大きな感動を得られるよう、私たち二十五名も微力ながら努力していきたいと思えます。本大会を支えてくれた「若葉会」のように。

# 二十世紀に飛び出せ!!

城北ミニバスケットボールスポーツ少年団

山口 朱 美 (鶴岡市)

第二十三回全国スポーツ少年大会は、岐阜県高山市で八月一日から五日までの五日にわたって開催されました。

活動内容は、全国の友達と友情を深めるための交流活動が中心でスポーツ活動・焼杉細工・オリエンテーリング・スポーツフェスティバル・キャンプファイヤーなど、時間がたつのも忘れるほどとて

も楽しいものでした。

不思議なもので、最初の二日間はとてもいやでした。でも私は、キャンプファイヤーの時、なぜか楽しかったのです。レクリエーションの勉強にもなったし、全国のいろいろな人と仲良くなれたし。

最後に、私は、この大会で自分が学んだ集団生活の楽しさ、厳しき、友情のすばらしさなどを、団員のみんなにいかにして伝えるかどうか、少し考えます。今回の大会で私は、スポ少に残っていてよかったと思えました。そして、それをもとに、二十一世紀に大きくはばきたいです。

## 西ドイツに飛び出せ!!

言葉剣道スポーツ少年団

小林 俊一 (川西町)

広大なブファルツの森、美的に流れるライン川、その大自然と伝統ある街の中で過した三週間というものは、あっという間であった。

その中で得たものは多く、特に感激したことは西独の人々の「優しさ」である。

こんな事があった。自分は幸運にも西独で二〇歳の誕生日を迎え、パーティーを開いてもらった。このときほど西独の人々を優しく思えたことはなかったし、男泣きをしてしまったくらいである。

この日独同時

交流で得た経験を生かし今後の活動に役立て、立派な指導者になれるよう頑張っていきたいと思う。

友情の仲間



## 西ドイツから迎えて

受入れ家庭

菅原 浩行 (長井市)

彼は、明るい性格の面白い人で、名前はアクセル。日独交流のために来た仲間たちの中でも、特に人気者でした。

彼が家に来て二日目の朝、だっとなと思います。朝食には、ごく普通の日本食を出しました。慣れない手つきではしを使っていたので、ぼくはフォークとナイフを渡そうとしました。しかし彼は真面目な顔で「ノー、はしはし」

と言って一生懸命、はしを使いはじめたのです。短い交流

を通じて、もしかが国際人として、将来、世界の国々を飛び回ることができたなら、もう一度彼に会って楽しい思い出話をしたいと思っています。



▲歓迎してくれたファミリーと共に



▲ハシさばきも堂に入ったものです

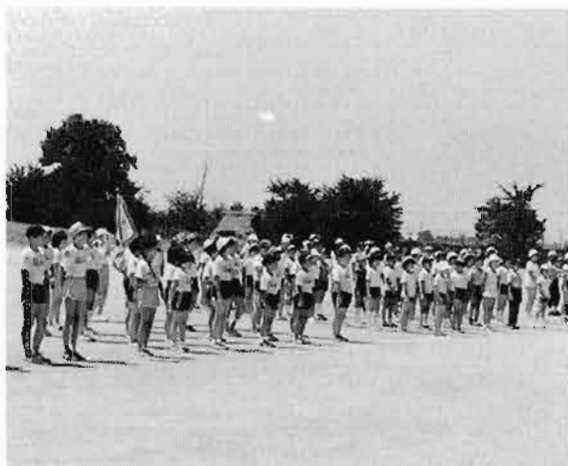
厳しい中にも楽しさを失なわずに

亀岡スポーツ少年団

団長 鈴木 久 衛 (高島町)

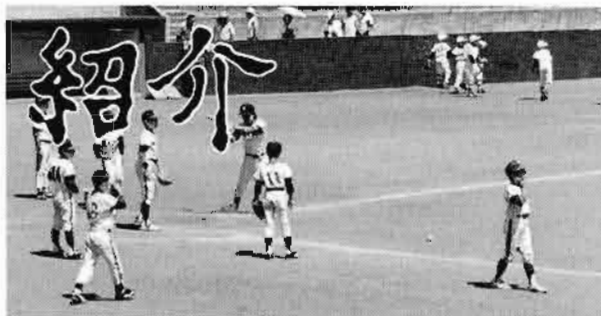
私たち亀岡スポーツ少年団は結成以来十一年目を迎え、九〇名を超える団員を抱えるまでになりました。複合スポーツ少年団として、男子は野球とサッカー、女子はバスケットボールとバレーボールの四種目に分れて活動し、冬は全員スキーに切り換えて練習します。

団活動のユニークな行事の一つに、米沢市東部スポ少との交流会があり、試合と芋煮会を中心とした楽しい行事で今年で八回目を数えました。もう一つの行事は、最上郡釜淵スポ少との一泊交流会で、三年前から実施したものです。両団の父母の会の絶大な協力を得て、キャンプ生活や川原



▲晴天の空のもと・たのしい開会式

での魚取りなど楽しい行事が盛り込まれており、子供たちの思い出の中に深く刻まれています。厳しい練習の中に楽しい行事を織り込みながら、心身共に健康でたくましい子供を育成する方針で活動を続けています。



町にスキースポーツ少年団ができたのは新しく、五年を経過したにすぎない。しかし、年ごとに単位団が増え、現在では四団、三〇〇名を越す団員数となった。

今年度は、これら四団の連絡協議会を結成して、指導者実技講習会を開いたり、共通する課題の解決にあたって

充実してきたわがまちの少年団  
 鮎貝スキースポーツ少年団  
 指導員 村上 隆 (白鷹町)



広いゲレンデに歓声がいっぱい



# 初めての東北大会

富本スポーツ少年団

団員 大沼直樹(村山市)

ぼくは、富本スポーツ少年団

のミニバスケットボール部に入っています。部員は男女あわせて四〇名です。練習は週三回、二時間半ぐらいやっ

ています。

今年度は、村山市ミニバスケットボール大会、北村山地区大会、最北地区交歓大会で優勝しました。そして、県大会に出場し、

三位になりました。

だから、ぼくたちは東北大会へ行きます。

これからも、もっともっと練習し、三月に仙台での東北大会でがんばってきたいと思ひます。



▲みんなの目は三月の東北大会に向って輝やいています。ファイイト!!

## 学習コーナー

### スポーツ少年団の指導のあり方を考える



山形市立東小学校

教頭 松田晴男

ますます盛んになる

#### スポーツ少年団活動

第四十七回国民体育大会を六年後にひかえスポーツ少年団活動に大きな期待が寄せられ、今後ますます盛んになることが予想される

ところである。しかし、その一方で、その活動内容、団と学校の連携、施設、事故補償等に関するいくつかの問題点が指摘されていることも事実である。

今、学校では、どんな体育が行われているか、社会情勢の変化から、運動

これらの問題点の根底には「子どもの理解不足」と「団と学校間の相互理解不

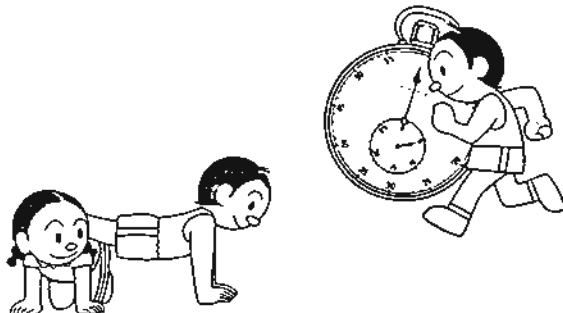
足」があることに気づく。子どもの発達上の特性とスポーツ少年団参加の期待

や体育に対する考え方が変わり、「楽しい運動遊びの豊かな経験をを通して、生涯にわたって運動に親しむ態度、能力を育てる」ことが学校教育の課題となり、「楽しい体育」が強調されるようになった。「技術、体力を育てることを目的とした体育」から、「それぞれのもつ最も中心となる魅力(特性)に豊かにふれる体育」へと発想の転換がなされているところである。

57県体協発行参照)

少年団と学校の相互理解と緊密な連携により、健全で活発な活動を望みたいものである。

<p>〈鶴岡市〉</p> <p>高橋 義男 大井 祐記 上野 義弘 太田 光孝 上野 精 五十嵐郁雄 伊藤 健一 鈴木 克志 江口 俊和 岩本 国広 服部健二郎 仙北谷俊一 斎藤 公成 丸山 淳一 富原 博之 五十嵐和子 渡部 康明 山本 益生 佐藤 健 佐々木良昭 石塚 孝志 佐藤 茂穂 今野 誠一 伊藤 正男 渡部 克己 我孫子 広 石井 秀一 佐藤 久司</p>	<p>〈立川町〉</p> <p>半沢 慈治 余内 博 相馬 芳雄 加藤 啓 佐藤 典子 斎藤 幸彦</p>	<p>〈朝日村〉</p> <p>帯刀 春男 成田 信一 岡本 孝男 佐藤 一夫 菅原 嗣夫 瀧波 昭</p>	<p>〈三川町〉</p> <p>林田 光吉 松田 俊一 小林 正明 安藤 広志 大滝 勝弥 佐藤 八八 大川 幸義</p>	<p>〈酒田市〉</p> <p>佐藤 豊隆 田村 晴久 佐藤喜代志 吉宮 悦 加藤 広臣 佐藤 富造 吉田 静男 佐藤 秀一 三沢 清明 伊藤 勉 高橋 一樹 大原 克彦 池田みつ子 北村 岩子 丸藤 公夫 須田 玲子 小野寺伸一 阿部 貞美 佐藤 和夫 平野 純</p>	<p>〈遊佐町〉</p> <p>今井 俊大 阿部 健悦 佐藤 俊彦 赤塚 久</p>	<p>〈八幡町〉</p> <p>遠田 健一</p>	<p>〈松山町〉</p> <p>新館 萬 能登山幸喜 石川 亮一</p>	<p>〈平田町〉</p> <p>後藤輝三郎</p>
	<p>〈余目町〉</p> <p>前田 雄治 三上 知良 佐藤三喜夫 太田 静雄 阿部 善博</p>	<p>〈柳引町〉</p> <p>秋山 浩司 佐久間 豊 大滝 真富 佐藤 良彦</p>	<p>〈温海町〉</p> <p>佐藤 恵一 佐藤 一志 五十嵐久美子 佐藤 勝也 阿部 進 本間 一之 三浦 祐一</p>					
	<p>〈藤島町〉</p> <p>坂本 徹</p>							
	<p>〈羽黒町〉</p> <p>寒河江俊一</p>							



# わがまちの指導者



稲穂サッカー  
スポーツ少年団指導者

**富 樫 博**  
(鶴岡市)

昭和38年生れの若手指導者である。稲穂6期生。

昭和50年、6年生のとき全国サッカー大会出場。鶴岡二中、鶴岡工高サッカー部出身。卒業後、地元鶴岡TDKに就職し、先輩の指導にあたる。昭和60年4月より監督となり第一線で活躍。稲穂スポーツ少年団リーダー会副会長でもある。

鶴岡市スポーツ少年団本部  
本部長 上 林 清一郎

◇公認体力テスト判定員

山形市	吉頭 健二	米沢市	田中 正義	高島町	島貫 利夫
"	吉田 敏行	"	東海林由美子	"	武田 栄生
"	須貝 守	"	竹野 典夫	川西町	豊田 平
"	鈴木 進	"	吉田 清志	"	佐藤 久夫
"	東海林 敬	"	森谷 謙治	"	遠野 芳夫
"	深瀬 仁	"	吉田 健也	金山町	須賀 稔
"	荒井 禮三	"	今成 幸裕	"	藤山 一栄
"	和田 一夫	"	鈴木 治	小国町	阿部 英明
寒河江市	真石 勝之	"	田中 米子	鶴岡市	上野 義弘
尾花沢市	三浦 貞美	"	須藤 正彦	"	斎藤 文男
"	今笠 正通	"	高橋美代子	"	七野 良記
"	庄司 京子	"	目崎 秀也	遊佐町	佐々木昭一
"	高橋 守悦	"	浅岡百合子	藤島町	佐藤 正規
"	佐藤千代治	"	須貝奈保子	柳引町	大滝 真富
米沢市	橋岡 桂子	"	吉田 博志	◆更新認定	
"	五十嵐 力	"	堤 康治	酒田市	高橋 藤蔵
"	本田 吉廣	"	菅野 悦子		
"	加藤 敏夫	"	遠藤千枝子		
"	岡村 昭男	"	竹田恵美子		
"	近藤 茂一	"	江川 信一		
"	鈴木 和子	"	小野田伸二		

# 昭和60年度 指導員資格 取得者

## □Aコース（中央講習 都道府県育成指導員）

山形市 兼子 忠  
三條 米吉

## ◆Aコース認定研修

長井市 高橋 梯一  
朝日村 清野美智夫

## □Bコース（中央講習 市町村育成指導員）

白鷹町 文屋 正道  
真室川町 藤田 正勝  
上市市 川口 豊  
西川町 後藤 一夫  
飯豊町 熊野 昌昭  
寒河江市 遠藤 晋一  
真室川町 高橋 充  
◆Bコース研修認定  
天童市 赤塚 嘉知

### ＜村山市＞

外塚 信夫  
高橋 昭  
笹原 國康  
飛田 健一  
笹原 正司  
青木 晴海  
阿部 聖一  
笹原 敏雄  
大沼 浩  
樋口 彰  
高橋 実  
渡部 俊行

### ＜尾花沢市＞

大類 清一郎  
斉藤 吉勝  
加藤 佳友  
菅原 正  
須藤 正二  
信夫 義昭  
結城 智  
小林 正宏  
鈴木 徹  
五十嵐 秀樹  
清越 清治  
大場 俊悦  
渡部 秀明  
大場 伸雄  
伊藤 一志  
今笠 正道  
菅藤 孝義  
大崎 敏治

### ＜大石田町＞

坂根 規雄  
榎本 重雄  
今野 雅俊  
青木 孝男

### ＜新庄市＞

青柳 茂  
伊藤 良子  
佐藤 正剛  
高橋 隆  
山科 文夫  
庄司 平八  
佐藤 正明  
佐々木 鶴  
西塚 俊夫  
成沢 正一  
吉田 芳夫  
井上 勝範

### ＜金山町＞

栗田 安雄  
栗田 正一  
栗田 武雄  
柿崎 正司  
柿崎 誠  
柏倉 昭一  
柴田 栄一  
須賀 稔  
藤山 一策

### ＜真室川町＞

伊藤 勝昭  
佐藤 高橋  
渡部 毅  
黒板 寿広  
庄司 彰  
佐藤 公明  
酒井 良孝

### ＜大蔵村＞

今野 敏  
長南 泰久  
菅野 然  
栗田 卯助  
黒坂 昭二  
八掛 正弘  
高橋 義夫  
高橋 幸子  
矢口 誠美  
津雄 多悦  
西部 禎子  
井上 浜子

### ＜戸沢村＞

井上 博人  
齊藤 民義  
齊藤 厚子  
設楽 靖子  
早坂 吉和  
佐藤 俊一  
荒川 和夫

### ＜鮭川村＞

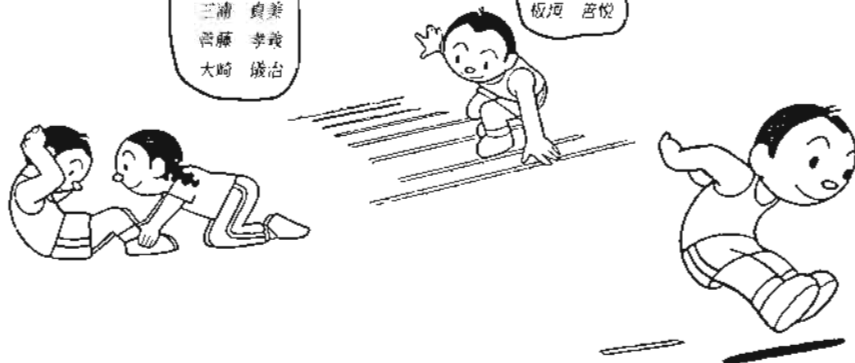
栗田 卯助  
黒坂 昭二  
八掛 正弘  
高橋 義夫  
高橋 幸子  
矢口 誠美  
津雄 多悦  
西部 禎子  
井上 浜子

### ＜最上町＞

小野 純一  
宮嶋 敏一郎  
菅 信一  
窪田 信義  
阿部 信彦  
坂河 吾悦

### ＜舟形町＞

鈴木 広友  
伊藤 政台  
伊藤 了子  
長沼 信雄



## □Cコース（県内講習単位育成指導員）

### ＜山形市＞

田中 伸住  
武田 光男  
小川 隆雄  
安藤 良一  
高橋 康夫  
古瀬 徳子  
高橋 吾郎  
佐藤 棟彦  
安達 敏一  
堀井 定雄  
佐藤 昭子  
鈴木 兵吾  
木岡 直夫  
平塚 敏彦  
石山 栄子  
須貝 春寿  
塩野 保夫  
佐藤 博子  
高橋 裕子  
五十嵐 志郎

### ＜上市市＞

伊藤 昭弘  
鎌 両一  
木村 亮治  
木村 清也  
加藤 芳雄  
木村 義博  
結城 昌夫  
佐藤 友治  
川口 豊  
富原 政利

### ＜天童市＞

高橋 浩司  
村山 正男  
佐藤 幹雄  
水戸部 晋一  
高橋 俊夫  
高橋 淳一  
深浦 直紀  
国井 敏行  
村山 孝一  
岸 義信

### ＜河北町＞

大塚 悦夫  
青木 昌治  
渡辺 正  
崎崎 雄治

### ＜大江町＞

鈴木 昌作  
毛利 登志浩  
佐藤 忠史  
大沼 俊一  
安彦 知津子

### ＜米沢市＞

戸丸 和雄  
渡部 康次  
吉岡 弘有  
五十嵐 一志  
佛山 孝  
小林 伸幸  
佐野 勉  
宮沢 忠  
鈴木 国男  
鈴木 康夫  
江川 慧一

### ＜長井市＞

尾形 政志  
苗川 文子  
菅 茂代  
佐藤 孝博  
渡谷 栄助  
高橋 克志  
新野 博  
手塚 幸一  
遠藤 匡次  
飯沢 忠一  
野添 誠司  
寺島 吉昭

### ＜白鷹町＞

樋口 齊  
青木 淳子  
竹田 育弘  
中川 春彦  
舟山 伸二  
男鹿 美穂  
川崎 滋次郎  
高橋 智  
鈴木 栄吉  
伊藤 和止  
井上 隆  
井上 みつ  
伊藤 俊彦  
志原 皇美  
佐藤 勝男  
舟山 ふみ子  
梅津 敏雄  
津木 幸一

### ＜西川町＞

井塚 淳

### ＜山辺町＞

佐々木 康行  
渡辺 宏  
小関 健吾

### ＜寒河江市＞

石山 忠  
佐藤 京  
後藤 周一

### ＜朝日町＞

岡崎 正志  
花山 忠夫  
鈴木 隆一  
瀧野 要  
佐野 力  
清野 恒彦  
長岡 芳博

### ＜中山町＞

坂野 広志

### ＜南陽市＞

矢野 正彦  
加藤 千穂子

### ＜小国町＞

佐藤 幸一  
渡辺 広明

### ＜高畠町＞

木戸 昭二

# お知らせ

## スポーツ安全協会傷害保険 (賠償付)

賠償責任保険がプラスされました

### ●保険料(年額 1人当り)

#### ①スポーツ活動

- 中学生以下の子ども .....350円
- ママさんバレーなどの社会人 .....1040円
- 高度なスポーツの競技者 .....1,570円より

#### ②文化・奉仕活動

- 中学生以下の子ども .....350円
- 社会人、その他一般 .....420円

### ●保険金額(1人当り)

傷		害		賠 責
通院保険金	入院保険金	後遺傷害・死亡保険金	1事故限度額	対人5,000万円 (免責1,000円) 対物100万円 (免責1,000円)
日額	日額	死亡1,200万円		
1,000円	3,700円	後遺障害 1,200万円以内		

### ●適用の範囲(担保条件)は

- 団体の管理下の活動中の事故
- 通常の経路往復中の事故

### ●保険期間(有効期間)

毎年4月1日から翌年3月31日まで  
(申込は3月1日より受付)

#### <保険加入手続先>

山形県支部 〒990 山形市松波4-5-5 黒井産業ビル内  
☎0236(4)8321  
山形銀行県庁支店 0209406  
山形地方貯金局 山形1-5873

#### <保険金請求の手続先>

山形支店・損害課  
〒990 山形市香澄町3-1-7(朝日生命ビル5階)  
山形(0236)(3)3911(代)  
庄内損害サービスセンター  
〒997 鶴岡市鳥居町32-7 鶴岡(0235)(2)46373(代)

## ●万一事故にあわれたとき



#### ●傷害保険

事故の日から30日  
以内にハガキで

#### ●賠償保険

ただちに電話で  
東京海上火災保険㈱の損害サー  
ビスセンターへ連絡



昭和60年度

## 山形県スポーツ少年団表彰

◎功労者  
は次のとおりです。  
今年度の功労者、優良団体

## 功労者と 優良団体

- ▼長田 浩 (上市市)
- ▼小野 清藏 (朝日町)
- ▼小川 輝好 (川西町)
- ▼小口 周市 (白鷹町)
- ▼三浦 貞一 (三川町)

### ◎優良団

- ▼鈴木サッカースポーツ少年団 (山形市)
- ▼日新バドミントンスポーツ少年団 (新庄市)
- ▼米沢水泳スポーツ少年団 (米沢市)
- ▼琢成野球スポーツ少年団 (酒田市)
- ▼高瀬剣道スポーツ少年団 (遊佐町)



## 市町村の動き

### 新庄市

小学校十一校、団数二十一  
団、団員数八百五十名の新庄  
市では、単位団の活動のほか  
に、市本部主催のスポ少交流  
会、春秋二回のスポ少体力チ  
ストを行っています。  
今後、指導者及び育成母集  
団の研修体制等の充実を図り  
ながら、生涯スポーツの基盤  
づくりにより進いたします。

### ▶たのしい野外活動

